

日本共産党中野区議会議員 **あなたの声を、区政に活かす**

羽鳥だいすけの区政報告 No. 19
2018年1月号

はばたき通信



●メールアドレス
hatoridaisuke89@yahoo.co.jp
●自宅
TEL/FAX: 03-6677-7404
●議員団控室
TEL: 03-3228-8873
FAX: 03-3389-8657
●ホームページ
羽鳥だいすけ WEB検索
ツイッター、フェイスブックも
やっています!

*** 2018年新年にあたり ***

区民の声に耳を傾けない区政から声を生かす区政に

2018年が始まりました。区議会議員として地域の皆さんに議会に送り出していただくから2年が経ち、任期も折り返し地点をすぎました。

国政においては、「ウソ・ごまかし・開き直り」の安倍政権の姿勢に対し、多くの人が「こんな政治が許されていいのか!?!」と声をあげています。「法律に基づく政治、憲

法を生かした政治」の実現のため、諦めずに闘いぬきたいと思います。

住民の声に耳を傾けない姿勢は中野区にも…。平和の森公園や哲学堂公園の再整備、中野駅前再開発や待機児童対策の進め方など、「決めたことなんだから言うことを聞け」と言わんばかりの田中区政にきっぱりものを言い、区政を大きく変える1年にしていきたいと思います。



みなさんと力合わせて中野区議団は2018年も奮闘いたします!

対決 田中区政と正面から対決!

中野駅前の再開発には多くのお金を使う一方で、わずかな予算でもできるささやかな区民要求には背を向ける今の区政。「これ以上の税金・保険料は払えない」「お金の心配なく進学したい」…。区議団が実施したアンケートにはたく

提案 よいものをどんどん提案!

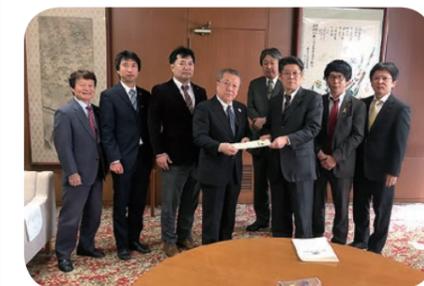
区議団は昨年11月、「2018年度中野区予算編成に対する要望書」を区長に対して提出しました。また区議団は、毎年予算議会には「予算の組み替えを求める動議」を提出。区民の願いを実現する積極的な政策提案を行っていきます。

共同 区民との共同で政治を動かす!

杉山公園で行われた「戦争を許さない12.8中野区民集会」に参加しました。戦争になれば、被害を受けるのは普通に暮らす人々です。「今を戦前にさせない!」という言葉に胸に市民との共同を強めて、政治を動かしていきます。



さんの声が寄せられています。区民の暮らしに目を向けられない区政を質していきます。



就学援助

入学準備金の前倒し支給が実現!

就学援助の入学準備金はこれまで入学後の6月に支給されることが通常でした。それに対し、「必要な支援を必要な時期に」という運動が起こり、入学前の3月に支給する動きが全国で広がっていました。

党区議団もこの間、毎議会で必ずこの問題を取り上げ、実施を求めてきました。中野区は「前年度の所得が確定できないため」

「システムの大規模な改修が必要のため」と様々な理由を挙げ、実施を拒否してきました。しかし、23区でも前倒し支給が広がる中、ついに第4回定例会で中野区も制度の実施をすることが決まりました。この間、区議会にも陳情が出され、運動が盛り上がる中で動きに喜びの声が上がっています。今後もさらなる制度充実に向け奮闘します。



羽鳥だいすけ 第4回定例会日誌

- 11月28日/本会議 来住議員の就学援助の新入学学用品費の前倒し支給を求める質問に対し、中野区は「今年度内に支給を開始するよう検討中」と答弁。
- 11月29日/本会議 広川議員が「区立小中学校教員の勤務時間を把握できるようにICカードシステムの導入」を求め、「検討していく」と答弁。
- 12月4日/建設委員会 中野駅前に1万人アリーナを作ること前提に検討の協議会を中野区が設置すると報告。関連する予算案も提出された。党区議団は反対。
- 12月4日/総務委員会 施設使用料を改定する条例案が出される。ほとんどの施設で値上げとなるものの、体育施設に限っては6年間限定で使用料を算定額の半額にすることに。
- 12月12日/本会議 哲学堂公園に関する陳情が採決に付される。党区議団は陳情が前提としている再整備工事に大きな問題があるとして討論を行い、反対した。
- 12月12日/本会議 定例会最終日。区長提出議案は全部で27議案。日本共産党はその内17議案に賛成した(賛成率63%)。

武蔵台小と第八中で周年行事

今年は武蔵台小学校が開校60周年、第八中学校では開校70周年の節目の年にあたります。私も記念式典や祝賀会



に出席させていただきました。子どもたちが地域の方々から見守られてきたことをあいさつから感じました。



相談・ご意見お待ちしております



生活のこと、地域のこと、なんでもご相談ください
「はばたき通信」へのご意見お待ちしております。
議員団控室/電話: 3228-8873
FAX: 3389-8657
携帯電話: 090-4607-7889

羽鳥だいすけの 日々雑感

負けて強くなる

「勝負事に負けた時・失敗した時こそ原因を明らかにしなければ」というのは理屈では分かるのですが、なかなか難しい。この漫画は競技かるたに青春を掛ける熱い物語。主人公の綾瀬早さんの天性の「感じ」の良さにかまけることなく、「負け」を力にして一つ一つ苦手を克服していく姿にこちらも熱くなります。



末次由紀 「ちはやふる」

★このコラムでは、地域のこと、私のことなど、雑多な中身をご紹介していきたいと思っています。

コミュニティバスの実現を

区議団が実施している区政アンケートには「区内交通が不便な状況を何とかしてほしい」という声がたくさん寄せられています。中野区がコミュニティバス「なかのん」に支出した補助金総額は3年間でバス購入経費3400万円を合わせても4500万円でした。これからの高齢化時代にコミュニティバスは絶対に必要です。再開に足を踏み出すべきです。



まちの課題はみんなで考えたいね

公園の木をちゃんと守って!

児童館を無くさないで!

「なかのん」を復活して本数を増やして

踏切をなくして欲しいね!

校庭が狭くて大変! 学校を減らさないで!

家の耐震化に補助が欲しいね

2018 区民の 声が生きる 区政に!!

待機児童の解消は 住民の意見も聞いて

中野区は待機児童解消の緊急対策として、公有地に7か所の保育施設を建設する方針を発表しました。その中には区立公園を閉鎖して建設するものも含まれています。待機児童対策は当然必要ですが、説明会での住民の声は聞き置くだけの姿勢に批判が高まっています。地域に愛される保育施設とするためにも、住民の納得を得るための姿勢が必要です。



閉鎖された新井南公園

公園利用者の声も聞いてほしいわ

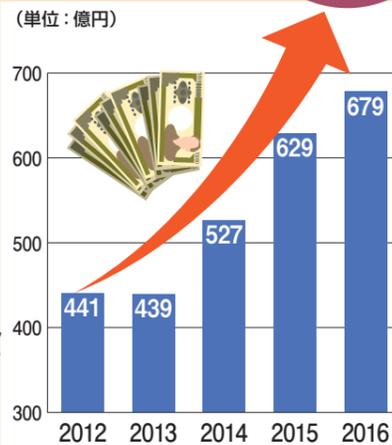
これ以上保険料が上がると困るわねえ

基金の一部で実現できます

679億円の基金を活用して 区民の暮らしに!

中野区の基金残高は2016年度末決算値で679億円と過去最高になっています。今後、中野区は大型開発に莫大なお金を使おうとしています。区民の暮らしの実態に目を向けて、基金の活用も行って、区民の声に応える施策を実施する必要があります。あるのではないのでしょうか。

中野区 基金残高



保険料をこれ以上上げないで

2018年度から国民健康保険制度の変更が行われます。これまではそれぞれの自治体が保険料を決めていたものを、東京都が目安を定めることとなります。それに伴い保険料が一人あたり、2018年度の国保料は15万2511円という、2016年度と比較して約1.3倍もの過去に例のない大幅値上げとなる危険性があります。社会保障制度として必要な財政支援を行い、「払える国保料」にする必要があります。

西武新宿線 立体交差化は 地下化で実施を

中野区は「区内全線地下化を目指す」との目標を掲げていたにも関わらず、今では事実上その目標を取り下げてしまっています。鉄道施設は一度作られれば50年、60年と付き合いなければいけない施設になります。目先のお金でなく、まちづくりの点からも地下化で実施すべきです。



2017年のあゆみ

2月—新春区政報告会を行いました



3月—区民の実態に目を向けない2017年度予算案に対し、反対討論に立ちました
4月—社会保障問題での研修会に参加。ガッツリ勉強してきました!



5月—「戦争やだね!中野パレード」に参加。共謀罪法案反対をアピール



7月—今年で60回目の国民平和行進に参加。ハンドマイク係を仰せつかりました



9月—本会議一般質問に立ちました

10月—総選挙が行われる。市民と野党の共闘は前進するも、共産党は議席を減らす悔しい結果

11月—地域で行われた避難所開設訓練に参加しました



12月—党区議団として13回目の石巻での被災地ボランティアを実施